

# 第4回定例会

・審議した議案②

■遠軽地区広域組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について  
本町と遠軽町・湧別町の3町で構成する、遠軽地区広域組合の共同処理する事務及び組合規約に、破碎選別施設及び最終処分場を追加するほか、平成30年1月に組合事務局に衛生施設課が新たに設けられたことに伴い、構成3町の経費負担割合を変更するものです。

## その他

■職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正  
町職員が公務に支障がない範囲で、能力の向上のため大学課程等の履修又は国際貢献活動のため休業することを定めた条例で、この条例が引用している学校教育法の条項について一部改正されたことから、引用条文を改正するものです。

## 条例

■町立診療所に係る指定管理者の指定について  
町立診療所「クリニックさろま」の指定管理者として、医療法人・恵尚会を指定した期間が平成31年3月31日で終了することから、新たな指定管理者を公募し選考を行った結果、応募のあった医療法人・恵尚会が適任とし、引き続き指定管理者として指定しました。

・管理を行わせる施設  
佐呂間町立診療所  
「クリニックさろま」  
指定する指定管理者  
宮城県宮谷市上桜木2丁目3番地4  
医療法人 恵尚会  
理事長 鶴木 和久  
管理を行わせる期間  
平成31年4月1日から  
平成36年3月31日

## 選挙

■町選挙管理委員及び同補充員の選挙について  
選挙管理委員及び同補充員の任期満了に伴う選挙の結果、次の方が当選されました。

◎委員  
・永代町 榎本 彰氏  
・浜佐呂間 藤原 一成氏  
・共立 八矢 憲一氏  
・永代町 佐々木 益弘氏  
◎補充員(順位順)  
①若 佐 宇佐美 照子氏  
②浜佐呂間 村岡 忠氏  
③若 佐 月居 顕示氏  
④宮前町 南保 清美氏

## 意見書

■難病医療費助成制度の改善を求める意見書の提出について  
平成27年1月から新たな難病医療費助成制度が施行され、助成対象疾病の大幅な拡大、レセプト単位だった月額自己負担上限が患者単位になるなど改善がなされました。

■道外行政調査報告  
10月22日～26日にかけて行った、道外行政調査について報告がありました。  
(報告要旨は12～16項に掲載)

## 報告

第4回定例会が12月12日から13日の間で開催され、議案9件、選挙1件、意見書2件、報告1件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

・審議した議案①

# 第4回定例会

## 一般会計 補正予算

### 審議した議案

## 予算

■平成30年度一般会計補正予算(第9号)  
3034万円が追加され予算額が51億496万円になりました。  
【主な歳入】  
・ふるさと応援事業寄附金 1778万円  
・普通交付税 900万円  
・社会保障・税番号制度システム整備費補助金 151万円  
・北海道市町村振興協会助成金 121万円

■平成30年度簡易水道特別会計補正予算(第2号)  
30万円が追加され予算額が3億2926万円になりました。  
【主な歳入】  
・前年度繰越金 30万円  
・修繕料 30万円

■平成30年度公共下水道特別会計補正予算(第2号)  
40万円が追加され予算額が2億8016万円になりました。  
【主な歳入】  
・前年度繰越金 40万円

■平成30年度介護サービス事業特別会計補正予算(第3号)  
261万円が追加され予算額が2億3439万円になりました。  
【主な歳入】  
・前年度繰越金 261万円  
・燃料費 243万円

ふるさと納税業務代行委託料 433万円を補正

灯油等の価格高騰対策として  
高齢者等石油製品高騰対策(福祉灯油)に520万円を補正

【主な歳出】  
・特環下水道整備事業業務委託料 35万円

【主な歳出】  
・高齢者等石油製品価格高騰対策扶助費 520万円  
・ふるさと納税業務代行委託料 433万円  
・燃料費(道路橋梁維持費) 249万円  
・燃料費(武道館・温水プール費) 236万円  
・平成30年度介護サービス事業特別会計補正予算(第3号) 261万円  
・出産育児一時金 210万円

■平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)  
357万円が追加され予算額が8億5009万円になりました。  
【主な歳入】  
・保険給付費等交付金(普通交付金) 301万円  
【主な歳出】  
・一般被保険者療養費負担金 85万円

■平成30年度介護保険特別会計補正予算(第4号)  
28万円が追加され予算額が5億4089万円になりました。  
【主な歳入】  
・前年度繰越金 28万円  
【主な歳出】  
・遠軽地区介護認定審査会負担金 14万円  
・介護予防ケアマネジメント作成業務委託料 11万円

# 第4回定例会

・一般質問①

## 一般質問

4名の議員が一般質問を行いました。  
(紙面の都合上、質問と答弁は要約しています)

**【質問】**  
ここ数日あり運転などの悪質な事故があり、悲惨な状況が報道されています。すべての人々が安全な生活を送り続けることが出来るように法律だけでは解決できない世論が今はあるところで、公用車にドライブレコーダーを設置することで、職員の安全運転意識及び運転マナーの向上、事故発生時ににおける責任の明確化及び迅速な処理の対応が出来ることやその他走行中に偶然発生したトラブルなども記録できると思えます。また、交通安全はもとより事件、事故が発生した時、本町のように防犯カメラが少な

い地域では、特に動く防犯カメラとして町の防犯対策の役割も担えると思えますが、考えを伺います。  
**【答弁】(町長)**  
ドライブレコーダーには機能により様々な種類があり、搭載することにより運転者の安全意識の向上が期待できるとされ、さらに事故が起きた時には映像は交通事故の客観的な証拠としては有効とされており、概ね価格は1万円から3万円程度と理解しています。また、防犯対策としての役割を担うとありますが、犯罪捜査に関しては有効と思われるが、犯罪の抑止効果は期待できないと考えています。本町の公用車の搭載状況

### 公用車のドライブレコーダー設置について



三田真美 議員

**公用車にドライブレコーダーを設置し 職員の安全運転意識向上を**  
町長…一般車両への設置は考えていない  
交通安全マナーの徹底を指導する

は、ふれあいバス12台と建設タンク4台、グレーダー1台に搭載していますが、一般車は搭載していません。今は搭載する考えは持っていません。職員には今後も交通安全マナーの徹底について指導を行ってまいります。  
**【質問】**  
近隣町村は未だに搭載はしていませんが、道内では砂川市が順次設置していきとしています。  
本町においても今後入れ替える公用車に搭載することは考えていないのでしょうか。  
**【答弁】(町長)**  
ドライブレコーダーは簡単に搭載できるので、検討の中に入っていますが、公用車の整備の関係では9月の胆振東部地震の際に、広報車両のスピーカーの音声が聞き取りにくいということもありました

**【質問】**  
滝上高校もまもなく閉校になりますが、現在佐呂間高校では地元からの進学率が7割を切り、今後1クラスが20名を切ってしまうと閉校の対象になることも考えられます。共働きの親御さんも多く、給食を希望している家庭もあることから、給食の再度検討は行わないのか、またアンケートなどを取る考えはないのか伺います。  
**【答弁】(町長)**  
町で行っている町PTA連合会教育懇談会でも高校に対する給食の要望はありませんが、義務教育ではありませんので、導入に関しては再度検討するにしても、時間をいただきたいと考えています。アンケートについては当然考えていないこともお伝えさせていただきます。

# 第4回定例会

・町長行政報告

## 町長行政報告

(要旨)

**■農業について**  
今年の春は雪解けが早く、蒔きつけも順調に進み、生育は平年並みに推移しましたが、成長期の不安定な気温や長雨、日照不足などにより農作物全般に大きな影響を受けた年となりました。  
農作物の販売額全体としては、当初計画に対し実績では14・6%減の12億4200万円程度となる見込みであります。

**■漁業について**  
外海ホタテ漁業は7500トンの水揚げを見込み、販売価格については国内全体の水揚げ量の減少により平均単価137円で取引されて販売は順調です。  
養殖ホタテ漁業の生産量は1760トン、キロ単価は520円の見込みであります。  
さけ定置網漁は漁獲量は478トンと昨年並みですが、小型漁であったことから、単価は3割程度下がり、漁獲金額で3億500万円と対前年比66%の水揚げ額となりました。

**■林業について**  
町有林については、造林事業・下刈り事業など46箇所が完了し、現在、素材生産事業1箇所と除間伐事業2箇所を実施中、今後も除間伐事業を4箇所行つ予定でいます。  
民有林についても森林組合が補助制度を活用しながら造林事業・下刈り事業など263箇所を実施してまいります。

**第1回定例会は3月に開催されます!!**

日程の詳細は、町広報3月号の折込みチラシをご覧ください。ぜひ傍聴にお越しください。